

令和3年度主要事業進行管理 進行状況報告(第2回)について

番号	事業名	所 管
1	申請・届出等手続ガイドサイトの導入	企画政策部
2	垂直避難・在宅避難促進事業	総務部
3	コミュニティバス運行事業	区民部
4	文京区総合就労支援事業	区民部
5	新型コロナウイルス感染症に係る緊急就労支援	区民部
6	文京区企画展「東京2020～区内で触れるオリパラ展！！～」	アカデミー推進部
7	森鷗外没後100年記念事業	アカデミー推進部
8	Cheer Up!!みんなでつくる文京みやげ	アカデミー推進部
9	権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりのための中核機関の設置等	福祉部
10	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
11	ベビーシッター等による子育て支援事業	子ども家庭部
12	公園再整備事業	土木部
13	「Society5.0の教室」プロジェクト	教育推進部
14	育成室待機児童解消対策	教育推進部
15	誠之小学校改築	教育推進部
16	明化小学校等改築	教育推進部
17	柳町小学校等改築	教育推進部

令和3年度主要事業進行管理 進行状況報告書（第2回）

指定番号 事業名	1	申請・届出等手続ガイドサイトの導入
事業概要	転入届出等、行政手続の受付業務を効率化するとともに、区民にとって必要な手続きを分かりやすく、適切に提供できるよう、手続きガイドサイトを導入します。	
予算額(千円)	1, 903千円	
年度末の目標	引越し、婚姻、出生、死亡、保育関連での手続きを漏れなく案内し、必要書類や証明書等を準備してもらうことで、窓口での手続きの円滑化を図るとともに、電子申請や郵送による申請に誘導することにより、来庁しない窓口を目指します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・手続きガイドサイト提供事業者と調整	転入、転出・転居、婚姻・出生／死亡については、構築が完了し、サービス提供を開始しました。 保育関連については、公開内容を丁寧に確認し、10月中旬に運用を開始する予定です。
5	・手続ガイドサイト（転入）構築	
6	・手続ガイドサイト（転入）運用開始 ・手続ガイドサイト（転出・転居）構築 ・手続ガイドサイト（婚姻・出生/死亡）構築	
7	・手続ガイドサイト（転出・転居）運用開始 ・手続ガイドサイト（婚姻・出生/死亡）運用開始 ・手続ガイドサイト（婚姻・出生/死亡）構築	
8	・手続ガイドサイト（婚姻・出生/死亡）運用開始 ・手続ガイドサイト（保育関連）構築	
9	・手続ガイドサイト（保育関連）運用開始 ・手続ガイドサイト（保育関連）構築	
10	・手続ガイドサイト（転入、転出・転居、婚姻・出生/死亡、保育関連）運用 ・手続ガイドサイト（保育関連）構築 ・手続ガイドサイト（保育関連）運用開始	保育関連については、様々な要件に応じた構築に時間を要しているため、運用開始が遅れています。 転入、転出・転居、婚姻・出生／死亡については、運用開始後、適切に運用しています。
11	・手続ガイドサイト（転入、転出・転居、婚姻・出生/死亡、保育関連）運用 ・手続ガイドサイト（保育関連）構築	
12	・手続ガイドサイト（転入、転出・転居、婚姻・出生/死亡、保育関連）運用 ・手続ガイドサイト（保育関連）構築	
1	・手続ガイドサイト（転入、転出・転居、婚姻・出生/死亡、保育関連）運用 ・手続ガイドサイト（保育関連）構築	
2	・手続ガイドサイト（転入、転出・転居、婚姻・出生/死亡、保育関連）運用 ・手続ガイドサイト（保育関連）構築 ・手続ガイドサイト（保育関連）運用開始	
3	・手続ガイドサイト（転入、転出・転居、婚姻・出生/死亡、保育関連）運用	

指定番号 事業名	2	垂直避難・在宅避難促進事業
事業概要	近年多発している風水害や複合災害への対策の一環として、区と垂直避難の避難場所（以下「垂直避難場所」という。）になる協定を締結した事業者等に備蓄物資を配備することにより、垂直避難場所を複数用意することで、区民等の安全を図るとともに、安心の確保につなげます。また、区民防災組織や中高層共同住宅に対し、訓練経費・備蓄品購入経費の助成要件を拡充するとともに、助成金額を増額することで、在宅避難の促進及び区民の防災意識の向上を図ります。	
予算額(千円)	21, 141千円	
年度末の目標		
区と風水害時における垂直避難に関する協定を締結した事業者等に対し、受入避難者及び従業員等への備蓄物資を区が購入・配備します。（垂直避難） 区民防災組織や中高層共同住宅の管理団体に対し、助成要件の拡充等を周知し、在宅避難を促進します。（在宅避難）		
月	執行計画	実績・課題等
4	・協定締結事業者等への周知・説明（垂直避難） ・区報及び区HPに掲載（在宅避難）	（垂直避難） 4月15日及び21日に協定締結事業者等（4か所）に対し、事業説明を行いました。
5	・協定締結事業者等への周知・説明（垂直避難） ・助成金制度周知用のチラシを各地域活動センターへ配布（在宅避難）	6月4日に備蓄物資購入契約手続を行いました。 8月24日に協定締結事業者等（4か所）に対し、非常食及び飲料水、簡易トイレ等備蓄物資を配備しました。
6	・備蓄物資の購入（垂直避難） ・防災訓練や協議会等で区民防災組織等へ周知・説明（在宅避難）	（在宅避難） 4・5月、区報及び区HPに区民防災組織と中高層共同住宅の助成制度が拡充されたことを掲載するとともに、各地域活動センターへ助成金制度周知用のチラシを配布しました。
7	・防災訓練や協議会等で区民防災組織等へ周知・説明（在宅避難）	6～9月、避難所運営協議会や、避難所運営訓練において、原則在宅避難であることと、必要な物資量（推奨1週間、最低3日間）について説明しました。
8	・協定締結事業者等への備蓄物資配備（垂直避難） ・防災訓練や協議会等で区民防災組織等へ周知・説明（在宅避難）	9月25日号の区報に、助成金制度の拡充について、掲載しました。
9	・区報掲載、防災訓練や協議会等で区民防災組織等へ周知・説明（在宅避難）	
10	・協定締結事業者等への周知・説明、備蓄物資配備（垂直避難） ・防災訓練や協議会等で区民防災組織等へ周知・説明（在宅避難）	（垂直避難） 10月19日及び12月8日・17日に協定締結事業者等（5か所）に対し、事業説明を行いました。2月以降に備蓄物資の配備を行います。
11		（在宅避難） 10～12月、避難所総合防災訓練、避難所運営協議会及び避難所運営訓練において、原則在宅避難であることと、必要な物資量（推奨1週間、最低3日間）について説明しました。
12		
1	・協定締結事業者等への周知・説明、備蓄物資配備（垂直避難） ・防災訓練や協議会等で区民防災組織等へ周知・説明（在宅避難）	
2		
3		

指定番号 事業名	3	コミュニティバス運行事業
事業概要	公共交通不便地域の解消や区内の拠点間を結ぶネットワークの充実等をはかるため、本郷・湯島地域に新規路線を導入します。	
予算額(千円)	128, 121千円	
年度末の目標	上半期に第三路線の運行を開始します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関調整 議会報告 	<ul style="list-style-type: none"> 交通管理者や道路管理者等の関係機関と第三路線の事業計画についての調整を行いました。
5	<ul style="list-style-type: none"> バス停決定 沿線協議会開催 地域公共交通会議開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第三路線の進捗状況について、4月通年議会に報告しました。 5月20日に地域公共交通会議を開催し、第三路線の事業計画について関係者の合意が得られました。
6	<ul style="list-style-type: none"> バス停環境整備工事開始 議会報告 	<ul style="list-style-type: none"> 5月28日にBーぐる沿線協議会を開催し、第三路線の進捗状況を報告するとともに第三路線の車両デザイン等について意見をいただきました。
7	<ul style="list-style-type: none"> バス停環境整備工事開始 バス停環境整備工事 沿線協議会開催 地域公共交通会議開催 議会報告 	<ul style="list-style-type: none"> 7月からバス停環境整備工事に着手しました。 第三路線の概要及び路線名称を「本郷・湯島ルート」にすることについて、7月通年議会に報告しました。 7月30日にBーぐる沿線協議会を開催し、第三路線の概要等を報告するとともに第三路線の車両デザイン等を決定しました。
8	<ul style="list-style-type: none"> バス停環境整備工事 	<ul style="list-style-type: none"> 区報9月10日号の一面やHP、チラシ・ポスター等を活用し第三路線の周知を行いました。
9	<ul style="list-style-type: none"> バス停環境整備工事完了 区HP、区報等で周知 議会報告 第三路線運行開始 	<ul style="list-style-type: none"> バス停環境整備工事が9月に完了しました。 第三路線の協賛状況やバス停名称について、9月定例議会に報告しました。 9月30日から第三路線の運行を開始しました。
10		
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	4	文京区総合就労支援事業
事業概要	雇用情勢の変化に対応するため、求職者の就職活動や区内中小企業の採用活動に対する支援を強化し、求職者向けにセミナーや講座、オンラインによる就職活動支援を行うとともに、区内中小企業向けに採用力診断・アドバイス支援等を実施します。	
予算額(千円)	8, 6 9 3千円	
年度末の目標		
離職者の再就職や新たな就職氷河期の未然抑止、区内中小企業の採用力の強化等を支援し、雇用情勢や採用市場の変化への対応を促進します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・事業準備	【新卒者向け】 ・7月10日（午前）に新卒者の保護者向け講座を実施し、19名の参加がありました。また、同日（午後）にオープニング講演会を実施し、31名の参加がありました。 ・9月6日から8日までの3日間において、就職活動準備講座を実施し、6日は延べ29名、7日は延べ32名、8日は延べ30名の参加がありました。
5	・事業準備	
6	・【区内中小企業向け】採用力強化セミナー	
7	・【区内中小企業向け】採用力強化セミナー ・【新卒者向け】オープニング講演会、保護者向け講座 ・【区内中小企業向け】採用力診断・アドバイス支援	【離職者向け】 ・8月21日に再就職準備セミナーを実施し、15名の参加がありました。
8	・【新卒者向け】就職活動準備講座 ・【離職者向け】再就職準備セミナー ・【区内中小企業向け】採用力診断・アドバイス支援	【区内中小企業向け】 ・7月8日に採用力強化セミナーを実施し、11社12名の参加がありました。
9	・【新卒者向け】就職活動準備講座 ・【区内中小企業向け】採用力診断・アドバイス支援	・採用力診断・アドバイス支援を希望する区内中小企業3社から応募があり、8月より支援を開始しました。
10	・【新卒者向け】オンライン就活カウンセリング ・【離職者向け】オンライン企業訪問 ・【区内中小企業向け】インターンシップセミナー	【区内中小企業向け】 ・11月19日にインターンシップセミナーを実施し、延べ21社23名の参加がありました。 【新卒者・区内中小企業向け】 ・12月18日にインターンシップマッチング面談会を実施し、新卒者延べ21名、区内中小企業延べ10社11名の参加がありました。
11	・【新卒者向け】オンライン就活カウンセリング ・【離職者向け】オンライン企業訪問 ・【区内中小企業向け】インターンシップセミナー	
12	・【新卒者・区内中小企業向け】インターンシップマッチング面談会	
1	・【新卒者・区内中小企業向け】インターンシップ実施支援	
2	・【新卒者・区内中小企業向け】インターンシップ実施支援 ・【離職者向け】オンライン企業訪問 ・【新卒者向け】オンライン就活カウンセリング	
3	・【新卒者・離職者向け】就職活動の状況確認・アドバイス支援等 ・【新卒者向け】オンライン就活カウンセリング	

指定番号 事業名	5	新型コロナウイルス感染症に係る緊急就労支援
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた離職者を対象に、ハローワーク飯田橋との連携による就職面接会の開催や、区内中小企業での就労体験を通じて正規雇用化を支援する緊急就労支援事業を実施します。	
予算額(千円)	42,583千円	
年度末の目標		
ハローワーク飯田橋等の就労支援機関との連携により効果的な就労支援事業を実施し、求職者の就労を支援します。		
月	執行計画	実績・課題等
4		【ミニ就職面接会】 ・5月21日に第1回を開催し、参加された求職者10名のうち3名の就職が決定しました。
5	・【ミニ就職面接会】第1回開催 ・【緊急就労支援事業】区報、区HP掲載等による求職者募集開始	・6月17日に第2回を開催し、参加された求職者17名のうち3名の就職が決定しました。 ・7月15日に第3回を開催し、参加された求職者21名のうち2名の就職が決定しました。
6	・【ミニ就職面接会】第2回開催 ・【緊急就労支援事業】求職者募集終了、支援対象者の決定(20名)	・9月16日に第4回を開催し、求職者15名の参加があり、結果は10月以降に出る予定です。参加された求職者16名のうち2名の就職が決定しました。
7	・【ミニ就職面接会】第3回開催 ・【緊急就労支援事業】求職者募集終了、支援対象者の決定(20名) ・【緊急就労支援事業】求職者向け研修の実施	【緊急就労支援事業】 ・区報5月25日号や区HP、SNS、チラシ配布等により、緊急就労支援事業の周知と求職者の募集を行いました。
8	・【緊急就労支援事業】求職者向け研修の実施、区内中小企業への派遣(就労体験)開始	・支援を行う求職者20名を決定しましたが、緊急事態宣言の影響もあり、当初の予定より遅れが生じ、8月2日より求職者向け研修を開始しました。また、感染症の影響等により求職者3名の欠員が生じたため、同数の補充を行いました。
9	・【ミニ就職面接会】第4回開催 ・【緊急就労支援事業】区内中小企業への派遣(就労体験)	・求職者の意向と区内中小企業からの求人内容を踏まえたマッチング支援を順次行っており、派遣を経ずに採用面接へ臨む方や派遣に向けて準備をしている方等、求職者の個々の状況に応じた支援を進めています。
10	・【ミニ就職面接会】第5回開催 ・【緊急就労支援事業】区内中小企業への派遣(就労体験)開始	【ミニ就職面接会】 ・10月19日に第5回を開催し、参加された求職者13名のうち1名の就職が決定しました。
11	・【ミニ就職面接会】第6回開催 ・【緊急就労支援事業】区内中小企業への派遣(就労体験)	・12月6日に第6回を開催し、求職者19名の参加があり、結果は1月以降に出る予定です。
12	・【ミニ就職面接会】第6回開催 ・【緊急就労支援事業】区内中小企業への派遣(就労体験)	【緊急就労支援事業】 ・支援している求職者のうち、6名の就職が決定しました。引き続き、求職者の個々の状況やニーズを踏まえ、年度末まで伴走型の就労支援を継続します。
1	・【文の京若年者向け就職面接会】開催 ・【緊急就労支援事業】フォローアップ研修実施 ・【緊急就労支援事業】区内中小企業への派遣(就労体験)	
2	・【ミニ就職面接会】第7回開催 ・【緊急就労支援事業】就労継続、職場定着に向けた見守り・アドバイス支援 ・【緊急就労支援事業】区内中小企業への派遣(就労体験)	
3	・【ミニ就職面接会】第8回開催 ・【緊急就労支援事業】フォローアップ研修実施 ・【緊急就労支援事業】就労継続、職場定着に向けた見守り・アドバイス支援	

指定番号 事業名	6	文京区企画展「東京 2020～区内で触れるオリパラ展！！～」	
事業概要	本年度実施される東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に合わせた展示を、区にゆかりのある競技団体やそのミュージアムの協力により実施することで、区民の東京 2020 大会への関心を一層高めるとともに、区内に様々な文化資源があることを広く周知します。		
予算額(千円)	4, 8 4 2 千円		
年度末の目標			
オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図るとともに、区が有する文化資源を区の内外に発信します。			
月	執行計画	実績・課題等	
4	・関係文化施設と展示物等の調整	<ul style="list-style-type: none">・講道館柔道資料館、日本サッカーミュージアム、野球殿堂博物館、日本バスケットボール協会、日本視覚障害者柔道連盟、日本障がい者サッカー連盟と協議・調整を行い、展示に向けた資料の選定やパネル等の作成を行いました。・7月16日～23日まで、ギャラリーシビックにて、「東京 2020～区内で触れるオリンピック・パラリンピック展！！～」を行いました。・7月17日に、関連講演会「中畑清氏のアテネ五輪話」を実施予定でしたが、緊急事態宣言が発出されたことから、急遽無観客開催での収録に変更しました。・収録した関連講演会の動画を、区ケーブルテレビで9月13日～19日まで放映し、9月17日から区 YouTube にて配信を開始しました。・7月16日から8月31日まで、企画展に関連する区内スポーツ関連ミュージアムを巡るスタンプラリーを実施し、達成者にはオリジナルバッグを配付しました。	
5	・パネル原稿等作成		
6	・パネル等制作物の作成		
7	・企画展開催 ・関連講演会実施収録		
8			
9	・関連講演会動画配信		
10			
11			
12			
1			
2			
3			

指定番号 事業名	7	森鷗外没後 100 年記念事業
事業概要	文京区ゆかりの文化人森鷗外没後 100 年を記念して各種顕彰事業を実施します。多くの区民に森鷗外を身近に感じてもらうとともに、ゆかりがあるドイツや国内各自治体との相互交流を深めることによって、森鷗外を通じた本区の魅力を区内外に発信します。	
予算額(千円)	24,091 千円	
年度末の目標	各関係機関で森鷗外顕彰事業を行うとともに、令和 4 年度の事業に向けた準備を進めます。	
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月 14 日に、都立工芸高校に、ロゴマーク、フラッグ、ポスターのデザイン制作の依頼を行いました。 ・ 6 月 4 日に、文京区商店会連合会正副会長に、記念フラッグの掲出について、説明を行いました。 ・ 7 月 13 日に、文京区内の各商店会長宛に、記念フラッグの街路灯への掲出に係る意向調査を送付いたしました。 ・ 9 月 24 日に、入札にて、記念フラッグの作成及び設置業者を決定しました。
5		
6		
7	・ 森鷗外関連資料購入（随時）【森鷗外記念館】	
8		
9		<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月に、30 万円を超える森鷗外自筆原稿が古美術市場に出たため、文京区立森鷗外記念館資料収集等検討委員会を书面開催し、承諾を得たのち購入しました。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロゴマーク等の選定 ・ ミュージアムショップでの関連書籍フェア・記念ノベルティ作成【森鷗外記念館】 	
11		
12	・ 区報掲載（企画展の実施等）	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミュージアムショップでの関連書籍フェア・記念ノベルティ作成【森鷗外記念館】 ・ コレクション展開催・リーフレット・パンフレット作成【森鷗外記念館】 ・ 鷗外ゆかりの地芸能サミット ・ 記念ラッピングバス運行 ・ 商店街街路灯フラッグ設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月 13 日に、森鷗外没後 100 年記念事業実行委員会を開催し、都立工芸高校に制作いただいたデザイン案の中から、ロゴマーク・ポスター・フラッグの採用デザインをそれぞれ選定しました。 ・ 12 月 25 日号の区報 1 面にて、記念館企画展の実施、記念事業デザインの決定、鷗外ゆかりの地芸能サミットの観覧募集について掲載しました。
2		
3	・ 講演・朗読会（CATV 放映）【森鷗外記念館】	

指定番号 事業名	8	Cheer Up!! みんなでつくる文京みやげ
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域活力の復興を図るため、SNS等を活用した区民参画による観光土産品をつくり、文京区の新たな魅力を創出・発信します。	
予算額(千円)	3,282千円	
年度末の目標		
SNS等を活用して区民等からアイデアの募集及び投票等を行い、令和4年度に商品化するアイデアを選定します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・文京区観光協会 HP にて企画運営事業者募集告知	・4月5日に文京区観光協会 HP にて企画運営業務委託プロポーザル募集要項を公表し、30日まで提案書類を受け付けました。 ・5月10日に応募事業者のプレゼンテーションを実施し、企画運営事業者が選定されました。 ・5月20日の自治制度・地域振興調査特別委員会において、事業概要について報告しました。
5	・企画運営事業者決定 ・議会報告	
6		
7	・キーワード募集（区報）	
8	・キーワード発表 ・アイデアコンテスト（区報）	
9		・キーワードの集計結果を文京区観光協会 HP にて発表しました。 ・区報 8/25 号に、アイデアコンテスト実施の記事を掲載しました。 ・9月1日からアイデアコンテストを実施しました。（10月31日まで）
10	・キーワード発表及びアイデア募集（区報）	・11月29日に、審査員による一次審査を行い、アイデアコンテストで応募があった約600件の中から4つのアイデアを選定しました。 ・区報 12/25 号に、アイデア投票実施の記事を掲載しました。
11	・審査員による一次審査	
12	・アイデア投票（区報）	
1	・区民等による投票	
2	・アイデア選定会	
3	・アイデアの発表	

指定番号 事業名	9	権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりのための中核機関の設置等
事業概要	権利擁護支援の地域連携ネットワークを推進する中核機関に関する事業を文京区社会福祉協議会に委託し、権利擁護センターとの有機的な連携を図りながら、福祉・法律の専門職による専門的助言等の確保、支援を必要とする区民の早期発見と継続的な支援に資する関係機関の連携体制の強化を図るとともに、後見人の担い手の育成等の検討を行っていきます。	
予算額(千円)	6, 6 5 4千円	
年度末の目標		
「協議会」として、権利擁護支援連携協議会を最大2回、実務者会議を最大12回開催し、法律・福祉の専門職による専門的助言等の支援、各種専門職団体や関係機関の協力・連携強化を協議します。また、地域の事業所等に向けた周知活動として、パンフレットの作成等に取り組みます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none">・第1回実務者会議開催・関係機関向けガイドブック発行・区報にて周知・関係機関への事業説明（以後、随時）	<ul style="list-style-type: none">・実務者会議は、4月より原則、毎月第3火曜日に開催しました。6月と9月については、検討事案がなかったため、中止としました。9月までに11件の事案について、専門職による助言を受けました。
5	<ul style="list-style-type: none">・第2回実務者会議開催	<ul style="list-style-type: none">・第1回権利擁護支援連携協議会は、新型コロナウイルス感染拡大状況を見極めながら、8月3日にオンラインを活用して実施しました。実務者会議の実績報告等の中核機関の運営についての報告や、成年後見制度を含めた権利擁護の課題などについて意見交換を行いました。
6	<ul style="list-style-type: none">・第1回権利擁護支援連携協議会開催・第3回実務者会議開催	<ul style="list-style-type: none">・区民向けに、区報4月10日号、文社協だより7月号1面、社会福祉協議会のホームページで、中核機関に係る周知を行いました。
7	<ul style="list-style-type: none">・文社協だよりにて周知・第4回実務者会議開催	<ul style="list-style-type: none">・関係機関、専門職向けに、「権利擁護支援連携協議会実務者会議活用ガイドブック」を作成して配布するとともに、社会福祉協議会のホームページに掲載しました。
8	<ul style="list-style-type: none">・第1回権利擁護支援連携協議会開催・第5回実務者会議開催	<ul style="list-style-type: none">・関係機関との連携推進のため、高齢者あんしん相談センター2地区、地区民生委員・児童委員協議会1地区へ中核機関に係る事業説明を行いました。
9	<ul style="list-style-type: none">・第6回実務者会議開催	
10	<ul style="list-style-type: none">・第7回実務者会議開催	<ul style="list-style-type: none">・実務者会議は、10月に開催し、1件の事案について専門職による助言を受けました。なお、11月と12月については、検討案件がなかったため、中止としました。
11	<ul style="list-style-type: none">・第8回実務者会議開催・検討部会開催	<ul style="list-style-type: none">・第2回権利擁護支援連携協議会の開催に向けた支援現場における課題の整理等を行う検討部会を、11月に開催しました。権利擁護支援を行う上での、成年後見人等の現状と課題等について、意見交換を行いました。
12	<ul style="list-style-type: none">・第9回実務者会議開催・専門職向け研修会開催	<ul style="list-style-type: none">・実務者会議で事案を検討する際、「意思決定支援」について理解を深める必要があったことを踏まえ、2月に開催予定だった関係機関や専門職向けの研修会を12月に開催しました。
1	<ul style="list-style-type: none">・第10回実務者会議開催	
2	<ul style="list-style-type: none">・第2回権利擁護支援連携協議会開催・第11回実務者会議開催・専門職向け研修会開催	
3	<ul style="list-style-type: none">・第12回実務者会議開催	

指定番号 事業名	10	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	
事業概要	経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷を除く）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を入所者及び利用者のいる施設の運営を継続しながら順次行います。なお、今年度は、令和元年度より実施している特別養護老人ホーム文京くすのきの郷大規模改修工事の改修工事を引続き実施します。		
予算額(千円)	360,752千円		
年度末の目標			
特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の入居者・利用者に配慮しながら、安全に工事を進めます。			
月	執行計画		実績・課題等
4	・施設内引越し（フロア移動） ・改修工事（4階改修工事）		・4月～9月上旬 4階改修工事を行いました。 ・9月中旬から、3階改修工事を行っています。
5	・改修工事（4階改修工事）		
6	・改修工事（4階改修工事）		・特別養護老人ホーム及び通所介護について、施設内で引越しを行いながら運営を継続しました。 4月17日4階入所者が1階仮設居室へ引越し。 9月4日4階入所者が、1階仮設居室から改修後の4階へ引越し。 9月5日3階仮設通所介護（令和3年1月から運営）が、4階仮設通所介護へ引越し。 9月6日3階入所者が1階仮設居室へ引越し。 ・毎週水曜日（一部未開催日有り） 介護保険課、整備技術課、運営事業者及び施工業者、工事監理委託業者による定例打合せを開催しました。
7	・改修工事（4階改修工事）		
8	・改修工事（4階改修工事）		
9	・施設内引越し（フロア移動） ・改修工事（3階改修工事）		
10	・改修工事（3階改修工事）		
11	・改修工事（3階改修工事）		・毎週水曜日（一部未開催日有り） 介護保険課、整備技術課、運営事業者及び施工業者、工事監理委託業者による定例打合せを開催しました。
12	・改修工事（3階改修工事）		
1	・改修工事（ 2 3階改修工事）		
2	・施設内引越し（フロア移動） ・改修工事（2階改修工事）		
3	・改修工事（2階改修工事）		

指定番号 事業名	11	ベビーシッター等による子育て支援事業
事業概要	ベビーシッター利用に関する支援として実施してきた子育て訪問支援券事業等の既存事業については現行制度のまま運用した上で、子育て訪問支援券事業では対象年齢外となっている子の世帯や、より手厚い支援を行う必要のある多胎児の世帯に対し、ベビーシッター等の利用料を助成します。	
予算額(千円)	128,871千円	
年度末の目標		
既存事業に加えて、ベビーシッター利用支援事業及び多胎児家庭サポーター事業（いずれも都補助事業）を新たに実施し、保育メニューの充実を図り、より安心して子育てできる環境を整備します。さらに、既存事業の利用状況や都のベビーシッター利用支援事業の拡充内容等を踏まえ、ベビーシッター等による子育て支援事業を新たなスキームで実施する検討・準備を行います。		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none">・既存事業（子育て訪問支援券事業等）の実施（通年実施）・多胎児家庭サポーター事業の新規実施（通年実施）・ベビーシッター利用支援事業の実施準備（7月まで実施）・ベビーシッター等による子育て支援事業の制度設計（9月まで実施）	<ul style="list-style-type: none">・子育て訪問支援券事業等の既存事業に加え、多胎児家庭サポーター事業利用料助成を4月に新たに開始しました（申請件数は9月末現在7件）。・ベビーシッター利用支援事業については、「文京区ベビーシッター利用料助成制度」として実施する準備を行い、7月から本制度について広報を開始しました（補助対象期間は8月利用分から、申請受付は10月から）。・文京区ベビーシッター利用料助成制度の実施に伴う子育て支援総合管理システムの改修について、改修内容の検討を行いました。・文京区ベビーシッター利用料助成制度の事業概要について、9月議会に報告しました。・今後のベビーシッター等による子育て支援事業について制度設計の検討を行い、文京区ベビーシッター利用料助成制度の開始を踏まえ、子育て訪問支援券事業及び訪問型病児・病後児保育利用料助成制度との一体的な実施に向けて検討を進めることとし、さらに、乳幼児を育てる家庭の家事等に係る新たな支援事業についても併せて検討することとしました。
5		
6		
7	<ul style="list-style-type: none">・ベビーシッター利用支援事業の案内開始	
8	<ul style="list-style-type: none">・情報システム委員会へ付議（子育て支援総合管理システム改修）	
9	<ul style="list-style-type: none">・議会報告	
10	<ul style="list-style-type: none">・ベビーシッター利用支援事業の申請受付開始・新たなスキームでのベビーシッター等による子育て支援事業の実施準備	<ul style="list-style-type: none">・文京区ベビーシッター利用料助成制度の申請受付を10月から開始し、12月末現在で申請が95件ありました。・多胎児家庭サポーター事業利用料助成については、12月末現在で申請が総計17件ありました。・今後のベビーシッター等による子育て支援事業について検討を行い、令和4年度重点施策として、既存の子育て訪問支援券事業等をベビーシッター利用料助成制度に移行するほか、家事サービス等の利用を支援する事業を新たに開始するなど、新たなスキームでの実施に向けて準備を進めました。・子育て支援総合管理システムについて、来年度からの新規事業の内容を含め情報システム委員会に付議し、改修に向けて準備を進めました。
11		
12	<ul style="list-style-type: none">・情報システム委員会への付議(子育て支援総合管理システム改修)	
1		
2		
3	<ul style="list-style-type: none">・新たなスキームでのベビーシッター等による子育て支援事業の実施準備完了	

指定番号 事業名	12	公園再整備事業
事業概要	区立の公園、児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	545,859千円	
年度末の目標		
<p>「文京区公園再整備基本計画」は、計画期間が終了したことから、上位計画である「文京区みどりの基本計画」に基づき、改定を行います。</p> <p>白山四丁目第二児童遊園、水道一丁目児童遊園は、再整備に向けて、区民参画の意見交換会、設計を進めていきます。</p> <p>久堅公園、文京宮下公園の設計委託は、新型コロナウイルスの影響により、意見交換会を延期したため、今年度、完了を目指します。</p> <p>西片公園は、新型コロナウイルスの影響により、工事発注が遅れたため、今年度、開園を目指します。</p> <p>小石川四丁目児童遊園、本駒込一丁目第二児童遊園は、今年度、工事着手し、開園を目指します。</p> <p>また、神明都電車庫跡公園、久堅公園は、今年度、工事着手し、来年度、完成を目指します。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none">・設計委託着手（白山四丁目第二児童遊園、水道一丁目児童遊園）・第3回意見交換会（久堅公園）・文京区公園再整備基本計画改定業務委託着手	<ul style="list-style-type: none">・5月に予定していた第3回意見交換会（文京宮下公園）、7月に予定していた第1回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園、水道一丁目児童遊園）及び第4回意見交換会（文京宮下公園）は、緊急事態宣言中のため延期しています。意見交換会は、緊急事態宣言解除後に実施する予定です。・文京宮下公園の設計委託は、緊急事態宣言発出期間の長期化により、業務が進められないため、8月から一時休止しました。・8月に予定していた第1回検討委員会（改定業務委託）は、9月に実施しました。・9月に工事着手予定だった本駒込一丁目第二児童遊園及び小石川四丁目児童遊園は、10月に契約しました。
5	<ul style="list-style-type: none">・第3回意見交換会（文京宮下公園）	
6	<ul style="list-style-type: none">・議会報告（改定業務委託着手）・設計委託完了（久堅公園）	
7	<ul style="list-style-type: none">・第1回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園）・第1回意見交換会（水道一丁目児童遊園）・第4回意見交換会（文京宮下公園）	
8	<ul style="list-style-type: none">・第1回検討委員会（改定業務委託）	
9	<ul style="list-style-type: none">・工事着手（本駒込一丁目第二児童遊園）・工事着手（小石川四丁目児童遊園）・工事議決・着手（神明都電車庫跡公園）・第1回検討委員会（改定業務委託）	
10	<ul style="list-style-type: none">・工事着手（本駒込一丁目第二児童遊園）・工事着手（小石川四丁目児童遊園）・第1・2回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園）・第2回意見交換会（水道一丁目児童遊園）・第2回検討委員会（改定業務委託）・工事完了（西片公園）	<ul style="list-style-type: none">・10月に本駒込一丁目第二児童遊園及び小石川四丁目児童遊園の工事に着手しました。また、西片公園の工事を完了しました。・10月に第2回検討委員会（改定業務委託）を開催しました。また、11月に再整備基本計画素案について、議会報告しました。・10月に第1回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園）を、11月に第1回意見交換会（水道一丁目児童遊園）、第3回意見交換会（文京宮下公園）を開催しました。なお、12月に予定していた第2回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園）は1月に実施するほか、第4回意見交換会（文京宮下公園）は2月に実施する予定です。
11	<ul style="list-style-type: none">・第1回意見交換会（水道一丁目児童遊園）・第3回意見交換会（文京宮下公園）・議会報告（再整備基本計画素案）・設計委託完了（文京宮下公園）	

12	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園） ・工事議決・着手（久堅公園） ・議会報告（再整備基本計画素案） 	<ul style="list-style-type: none"> ・2月に完了予定であった設計委託（文京宮下公園）は、新型コロナウイルス感染症の影響により、委託期間を3月までに延長しました。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園） ・第2回意見交換会（水道一丁目児童遊園） ・パブリックコメント（再整備基本計画素案） 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回意見交換会（文京宮下公園） ・第3回意見交換会（白山四丁目第二児童遊園） ・議会報告（再整備基本計画案） ・工事議決・着手（久堅公園） ・設計委託完了（文京宮下公園） 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・設計委託完了（文京宮下公園） ・設計等委託完了（白山四丁目第二児童遊園、水道一丁目児童遊園） ・工事完了（本駒込一丁目第二児童遊園） ・工事完了（小石川四丁目児童遊園） ・文京区公園再整備基本計画改定 	

指定番号 事業名	13	「Society5.0の教室」プロジェクト	
事業概要	児童・生徒に一人一台ずつ配備されたタブレット端末や、各教室に配置されているアクティブボードや電子黒板等 ICT 機器、通信ネットワークやクラウド環境を活用し、Society5.0 時代の到来を見据えた、従来の指導方法にとらわれない新しい授業スタイルを創造します。		
予算額(千円)	37,064千円		
年度末の目標			
新型コロナウイルス感染症への不安や病気療養等により、学校での対面の授業を受けられない状況においても児童・生徒の学習を継続するため、全区立小中学校が、対面授業と遠隔・オンライン授業を同時に行う「ハイブリッド授業」を実施します。			
月	執行計画		実績・課題等
4			・4月より全区立学校に ICT 支援員を週2日派遣し、ハイブリッド授業をはじめとするタブレット端末を活用した新しい授業スタイルを確立する支援体制を整えました。
5	・第1回ハイブリッド授業推進委員会 ・第1回分科会研究委員会		・5月21日に第1回ハイブリッド授業推進委員会を実施し、本委員会の目的と今後の進め方について委員の方たちと共通理解を図るとともに、放送大学教授の中川先生にご講演いただき、今後の文京区の ICT 教育の在り方についてご示唆をいただきました。
6	・第2回分科会研究委員会		
7	・第3回分科会研究委員会 ・学校向け実践事例報告書発行		
8	・第2回ハイブリッド授業推進委員会 ・分科会研究委員会 ・学校向け実践事例報告書発行		・5月から9月までの間に分科会研究委員会として、小学校分科会、中学校分科会、特別支援分科会の3分科会を各4回開催し、ハイブリッド授業の研究を実施しました。
9	・分科会研究委員会 ・学校向け実践事例報告書①発行		
10	・第3回ハイブリッド授業推進委員会 ・学校向け実践事例報告書発行		
11	・学校向け実践事例報告書発行		・各分科会の研究の成果をまとめた「Society5.0の教室」通信を7月30日に第1号、8月24日に第2号、9月3日に第3号、9月16日に第4号を全区立学校に発行しました。また今後の本事業のロードマップも各学校に示しました。
12	・学校向け実践事例報告書②発行		
1	・ICT 先進地域視察 ・学校向け実践事例報告書発行		
2	・第2回ハイブリッド授業推進委員会 (データ活用委員会と同時開催)		・コロナ禍であることを踏まえ、第2回・第3回ハイブリッド授業推進委員会を開くことは断念しました。
3	・学校向け実践事例報告書③発行		

指定番号 事業名	14	育成室待機児童解消対策
事業概要	育成室の利用ニーズの高まりに迅速かつ適切に対応するため、これまで行ってきた学校施設や公有地等を活用した整備に加え、新たに民間活力を活かした手法も導入し育成室を整備します。	
予算額(千円)	75,307千円	
年度末の目標		
公有地の活用に加え、民間テナント物件を活用した提案をプロポーザル方式で実施し、育成室を整備します。		
月	執行計画	実績・課題等
4		・9月9日開催の契約委員会にて、事業者提案型育成室運営委託についてプロポーザル方式による運営事業者選定が承認されました。 ・9月13日から9月24日まで区HPにて募集要項を公表し、運営事業者の公募を実施し、3社から参加申込がありました。 ・なお、受付終了後、提案書類の提出を見合わせたいとの申入れが全社からありました。そのため、今年度にプロポーザル方式による運営事業者選定は困難な状況です。
5		
6		
7		
8		
9	・事業者提案型育成室 運営事業者の公募	
10	・事業者提案型育成室 運営事業者の選定	・(仮) 礪川育成室を整備する国家公務員研修センター跡地の建物竣工時期が新型コロナウイルス感染拡大に伴う工事遅延等により変更となりました。 ・それに伴い、建物の引渡し当初計画より後ろ倒しとなりますが、令和4年4月開設に向け、日程を精査の上綿密な事前調整等を行っていきます。
11	・事業者提案型育成室 運営事業者の決定、議会報告(開設、事業者決定) ・(仮) 礪川育成室 建物竣工、引渡し	
12	・事業者提案型育成室 賃貸借契約締結 ・(仮) 礪川育成室 開設準備	
1	・事業者提案型育成室 開設準備 ・(仮) 礪川育成室 開設準備	
2	・事業者提案型育成室 開設準備 ・(仮) 礪川育成室 建物竣工、引渡し、開設準備	
3	・事業者提案型育成室 開設準備 ・(仮) 礪川育成室 開設準備	

指定番号 事業名	15	誠之小学校改築
事業概要	改築校舎建設工事（Ⅰ期）を竣工し、既存校舎の解体工事、改築校舎建設工事（Ⅱ期）を実施します。	
予算額(千円)	1,290,229千円	
年度末の目標		
改築校舎（Ⅰ期）を竣工し、改築校舎（Ⅱ期）の建設を実施します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・校舎（Ⅰ期）：内装工事、外装工事、外構工事	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、Ⅰ期工事竣工時期を4月から7月に変更する手続きを行いました。 4月から6月にかけては、壁の塗装、天井のボード貼り及び床のフローリング貼り等の内装工事や、外装の防水及び仕上げ工事に加え、門塀等の外構工事を中心に行いました。 7月は内装の仕上げ工事及び植栽等の外構工事を行い、設備の試運転・調整や最終クリーニングを実施しました。その後、消防検査等各種法令検査を受検し、検査員検査を受検した上で、7月21日にⅠ期竣工エリアの引き渡し手続きを行いました。 8月は仮校舎の解体に着手しました。9月以降は新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、既存校舎（体育館）解体工事に向けた準備を進めていきます。Ⅰ期工事竣工時期を変更したため、既存校舎（体育館）解体工事の着手についても遅れが出ています。 10月から12月にかけて仮校舎の解体及び基礎部分の撤去を行ったのち、整地作業を実施しました。 既存校舎（体育館）解体については、仮校舎解体の進捗に合わせ、11月より外部足場を組み立て、内装の先行解体を開始し、11月中旬より石綿撤去工事及び外装工事に着手しました。 1月以降も感染症の影響を注視しながら、既存校舎（体育館）の解体工事を進めていきます。
5	・校舎（Ⅰ期）：内装工事、外装工事、外構工事	
6	・校舎（Ⅰ期）：内装工事、外構工事	
7	・校舎（Ⅰ期）：内装工事、外構工事、 Ⅰ期竣工検査、引渡し	
8	・仮校舎解体 ・既存校舎（体育館）解体 ：準備工事、仮設工事	
9	・仮校舎解体 ・既存校舎（体育館）解体 ：準備工事、仮設工事、石綿撤去工事、 内外装撤去工事、解体工事	
10	・仮校舎解体 ・既存校舎（体育館）解体 ：仮設工事、石綿撤去工事、内外装撤去工事、 解体工事	
11	・仮校舎解体 ・既存校舎（体育館）解体 ：石綿撤去工事、内外装撤去工事、解体工事	
12	・仮校舎解体 ・既存校舎（体育館）解体 ：内外装撤去工事、解体工事	
1	・既存校舎（体育館）解体 ：解体工事 ・校舎（Ⅱ期）：準備工事、仮設工事、 土工事、山留工事	
2	・既存校舎（体育館）解体 ：解体工事 ・校舎（Ⅱ期）：準備工事、仮設工事、 土工事、山留工事	
3	・校舎（Ⅱ期）：土工事、山留工事	

指定番号 事業名	16	明化小学校等改築
事業概要	明化小学校及び明化幼稚園の改築に向け、新築校舎東側の建設（Ⅰ期工事）を実施します。	
予算額(千円)	887,671千円	
年度末の目標		
新築校舎東側の建設（Ⅰ期工事）において、基礎工事を完了後、躯体工事を実施します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	新築校舎東側（Ⅰ期）部分について、4月から8月にかけて、杭の施工、北側の1次掘削を行いました。その後、9月より2次掘削を行っています。 引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、工事を進めていきます。
5	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
6	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
7	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
8	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
9	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
10	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	新築校舎東側（Ⅰ期）部分について、10月に北側の2次掘削が完了し、11月より地下1階の配筋工事を行っています。 引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、工事を進めていきます。
11	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
12	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
1	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
2	・新築校舎東側（Ⅰ期）：基礎工事	
3	・新築校舎東側（Ⅰ期）：地下躯体工事	

指定番号 事業名	17	柳町小学校等改築
事業概要	柳町小学校・柳町こどもの森等の校舎南棟の建設を進めます。	
予算額(千円)	55,257千円	
年度末の目標		
校舎南棟（こどもの森、小学校体育館、小学校プール）の建設を進めます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・校舎南棟：地業工事	4月から6月までに校舎南棟（東側エリア）において、地業工事、土工事、躯体工事を行いました。 8月までに校舎南棟（東側エリア）の鉄骨工事を完了し、9月8日に建築基準法に係る中間検査を受けました。 9月には、校舎南棟（西側エリア）の土工事を完了し、躯体工事を開始しました。 引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、工事を進めていきます。
5	・校舎南棟：土工事、躯体工事	
6	・校舎南棟：躯体工事	
7	・校舎南棟：鉄骨工事	
8	・校舎南棟：鉄骨工事	
9	・校舎南棟：土工事、躯体工事	
10	・校舎南棟：躯体工事	10月より校舎南棟の東側及び西側エリアを一体として、躯体工事を進めています。 引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、工事を進めていきます。
11	・校舎南棟：躯体工事	
12	・校舎南棟：躯体工事	
1	・校舎南棟：躯体工事、外装工事	
2	・校舎南棟： 躯体工事、外装工事、内装工事	
3	・校舎南棟： 躯体工事、外装工事、内装工事	